

減塩アクションについて



会社概要







- ◆本社所在地:**福島県郡山市**
- ◆1860年(万延元年)**創業**。
- ◆食品卸売業(食の専門商社)として、 東北6県、北関東3県、新潟に事業を展開。

(福島県内は郡山、いわき、会津若松、福島)

減塩アクションの活動予定

減塩アクションの種類	減塩アクション	実施期間	数値目標
* 1	* 2		
情報発信	県内食品スーパー様、小売店様	2024年12月	2 回
	へ福島県食育応援企業団加盟メ	~2025年12	
	ーカー様の減塩商品に関する販	月	
	促企画の提案(春夏・秋冬シー		
	ズンに向けた販促企画の実施)		
情報配信	上記提案減塩商品の春夏シーズ	2025年4~9	弊社売上高
	ンの小売店様採用	月	前年同期比
			100%以上
情報配信	上記提案減塩商品の秋冬シーズ	2025年10~3	弊社売上高
	ンの小売店様採用	月	前年同期比
			100%以上
レシピ <mark>開発</mark>	減塩に関する「ふくしま健康応	2025年4月~	6レシピ
	援メニュー」の開発	2028年3月	
		(3年間)	

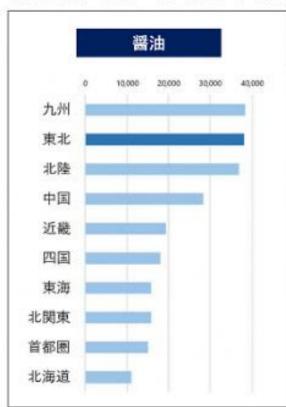
「減塩商品」販売状況(1)

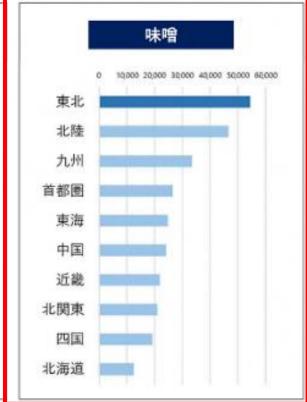
1. 「減塩商品」販売状況

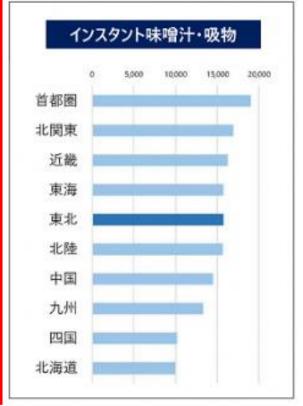
東北は「醤油」、「味噌」の販売金額が多い。

(家計調査 **2021-2023**平均では醤油・味噌それぞれ上位10県に「山形」、「青森」、「岩手」、「秋田」がランクイン)

(2)「醤油・味噌・インスタント味噌汁」エリア別販売状況 (販売店千人あたり/金額)







参照: KSP-POS 全国食品スーパー販売金額「減塩商品」出現個数集計(2023年1-12月)

「減塩商品」販売状況(2)

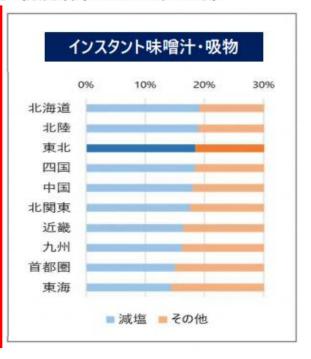
1. 「減塩商品」販売状況

醤油・味噌の販売金額が多い東北は<u>「減塩商品の販売金額構成比が低い」</u>傾向にある。 特に味噌は、全国的に減塩商品の構成比が低い傾向にはあるものの、最も低いのが「東北」である。

(3) 「醤油・味噌・インスタント味噌汁」エリア別「減塩商品」販売金額構成比(販売店千人あたり/金額)







参照: KSP-POS 全国食品スーパー販売金額「減塩商品」出現個数集計(2023年1-12月)

深刻な健康課題を抱える東北は、「減塩商品」普及の伸びしろがまだまだあると思われます。

社内意見交換会資料

<市場概況>

1. 福島県民の健康課題と県の取組について

(2)福島県の取組

■2024年より「第三次健康ふくしま21計画」がスタート!

<「第三次健康ふくしま21計画」基本目標・重点スローガン>

基本目標

健康長寿の延伸と健康格差の縮小

重点スローガン

みんなでチャレンジ! 減塩・禁煙・脱肥満

特に「減塩」に関して、市町村、福島県食育応援企業団、関係団体を中心に「ふくしま減塩推進ネットワーク会議」を実施し、 誰もが<u>「おいしく減塩」</u>できる環境作りを推進する。

実施例1. 新聞・メディアで

○毎月17日「減塩の日」~19日「食育の日」 に定期的な情報発信

関心を高める仕掛け、簡単にできる手法の発信など

Super market

実施例2. スーパーで

○「おいしく適塩な総菜」などの開発と販売 ○ベジ・ファーストの実践を促す環境づくり

実施例3. 事業所で

○食塩摂取量の実態把握○従業員の適塩+適量の教育

出典:福島県保健福祉部健康づくり推進課 資料

当社は2022年より「福島県食育応援企業団」に参加いたしました。

当社企業理念「私たちは、地域の人々の暮らしを支え、豊かな食生活を創造します。」 の通り、当社は地元の卸売業として、地域に暮らす人々の健康課題に対して 県や県内企業と共に対策を考えなければならないと考えます。

